

公認スキー・スノーボードコーチ3
資格概要

2025年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人全日本スキー連盟	
養成目的		ナショナルレベルで活躍できる競技者の育成・強化にあたるコーチを養成する。□	
役割		トップアスリートの育成・強化にあたるとともに、国際的な視野を持ち、全日本スキー連盟において強化スタッフとして競技力向上策の研究開発に参画する。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日に満20歳以上で、全日本スキー連盟会員登録をしている者の内、以下のいずれかを満たす者 (1) スキー・スノーボードコーチ2を取得している者 (2) スキー・スノーボードコーチ2を取得していない者の内、本連盟が認めた者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	スキー・スノーボードコーチ3専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)／教師:61,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 カリキュラムに基づき集合講習と自宅学習にて行う ■検定試験 基礎理論と実技・実習の各科目にて設定された確認テスト又はレポート提出を検定試験とする ■審査 全日本スキー連盟担当部署にて審査を行う ■免除要件 なし 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料: 0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件	資格有効期限の6ヵ月前までに最低1回は、日本スポーツ協会・都道府県体育(スポーツ)協会が実施する(認める)研修、または全日本スキー連盟競技本部が実施する公認コーチ更新研修会を受けなければなりません。 なお、上記の研修会以外は、更新研修とはならないので十分注意すること。		
特記事項			

公認スキー・スノーボードコーチ3
JP

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論*	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解 (筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー (呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医科学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	㉑-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	㉑-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉒	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉓	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉔	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉕	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉖	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉗	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉘	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉙	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉛-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉜	国際競技規則 (WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計		18.00 h	32.00 h	50.00 h
② JP専用	①-1	競技コースでの安全管理 (海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理 (海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント (種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解 (種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計		9.00 h	1.00 h	10.00 h
			27.00 h	33.00 h	60.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ3
NC

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医科学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	㉑-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	㉑-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉒	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉓	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉔	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉕	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉖	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉗	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉘	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉙	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉛-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉜	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計	18.00 h	32.00 h	50.00 h	
② NC専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計	9.00 h	1.00 h	10.00 h	
		27.00 h	33.00 h	60.00 h	

公認スキー・スノーボードコーチ3
CC

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑳-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	⑳-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉑	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉒	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉓	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉔	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉕	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉖	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉗	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉘	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉙-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉙-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計		18.00 h	32.00 h	50.00 h
② CC専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計		9.00 h	1.00 h	10.00 h
			27.00 h	33.00 h	60.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ3
AL

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑳-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	⑳-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉑	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉒	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉓	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉔	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉕	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉖	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉗	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉘	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉙-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉙-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計		18.00 h	32.00 h	50.00 h
② AL専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計		9.00 h	1.00 h	10.00 h
			27.00 h	33.00 h	60.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ3
MO

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑳-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	⑳-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉑	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉒	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉓	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉔	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉕	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉖	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉗	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉘	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉙-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉙-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計		18.00 h	32.00 h	50.00 h
② MO専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計		9.00 h	1.00 h	10.00 h
			27.00 h	33.00 h	60.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ3
AE

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医科学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑳-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	⑳-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉑	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉒	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉓	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉔	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉕	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉖	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉗	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉘	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉙-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉙-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計		18.00 h	32.00 h	50.00 h
② AE専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計		9.00 h	1.00 h	10.00 h
			27.00 h	33.00 h	60.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ3
SX

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医科学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑳-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	⑳-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉑	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉒	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉓	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉔	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉕	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉖	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉗	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉘	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉙-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉙-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計		18.00 h	32.00 h	50.00 h
② SX専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計		9.00 h	1.00 h	10.00 h
			27.00 h	33.00 h	60.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ3
FK

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医科学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑳-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	⑳-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉑	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉒	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉓	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉔	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉕	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉖	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉗	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉘	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉙-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉙-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計		18.00 h	32.00 h	50.00 h
② FK専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計		9.00 h	1.00 h	10.00 h
			27.00 h	33.00 h	60.00 h

公認スキー・スノーボードコーチ3
SBHP

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医科学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	㉑-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	㉑-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉒	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉓	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉔	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉕	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉖	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉗	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉘	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉙	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉛-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉜	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計	18.00 h	32.00 h	50.00 h	
② SBHP専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計	9.00 h	1.00 h	10.00 h	
		27.00 h	33.00 h	60.00 h	

公認スキー・スノーボードコーチ3
SBAL

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医科学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑳-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	⑳-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉑	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉒	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉓	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉔	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉕	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉖	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉗	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉘	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉙-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉙-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計	18.00 h	32.00 h	50.00 h	
② SBAL専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計	9.00 h	1.00 h	10.00 h	
		27.00 h	33.00 h	60.00 h	

公認スキー・スノーボードコーチ3
SBX

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	㉑-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	㉑-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉒	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉓	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉔	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉕	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉖	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉗	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉘	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉙	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉛-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉜	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計	18.00 h	32.00 h	50.00 h	
② SBX専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計	9.00 h	1.00 h	10.00 h	
		27.00 h	33.00 h	60.00 h	

公認スキー・スノーボードコーチ3
SBSSBA

2025年4月1日現在

*科目はリアルタイムオンラインにて実施

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 種目共通	①	トップスポーツ論 *	1.00 h		1.00 h
	②	スポーツインテグリティ		1.00 h	1.00 h
	③	国際スポーツ組織 (IOC/FIS/GAISF/AIOWF他)		1.00 h	1.00 h
	④	スポーツ庁の政策		2.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ助成のしくみ		1.00 h	1.00 h
	⑥	ナショナルチームコーチの業務		1.00 h	1.00 h
	⑦	スポーツ団体ガバナンスコード		1.00 h	1.00 h
	⑧-1	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁	1.00 h		1.00 h
	⑧-2	スポーツハラスメント根絶/スポーツ仲裁 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑨	身体の構造と理解(筋、骨格、神経系)		1.00 h	1.00 h
	⑩	運動エネルギー(呼吸循環器系とエネルギー代謝)		1.00 h	1.00 h
	⑪	スポーツバイオメカニクスの応用		1.00 h	1.00 h
	⑫	競技発展における外傷レポート		1.00 h	1.00 h
	⑬	環境変化に関わる傷病への対応と予防法	1.00 h		1.00 h
	⑭	競技活動と栄養管理		1.00 h	1.00 h
	⑮-1	メンタルマネジメント	1.00 h		1.00 h
	⑮-2	メンタルマネジメント レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑯	居場所情報提出、制裁措置対応		1.00 h	1.00 h
	⑰-1	トップアスリートのコーチング	1.00 h		1.00 h
	⑰-2	トップアスリートのコーチング レポート提出		1.00 h	1.00 h
	⑱	コーチング論	3.00 h		3.00 h
	⑲	スポーツ医学の活用		2.00 h	2.00 h
	⑳-1	スポーツ情報戦略の活用	1.00 h		1.00 h
	⑳-2	スポーツ情報戦略の活用 レポート提出		1.00 h	1.00 h
	㉑-1	プレゼンテーション	2.00 h		2.00 h
	㉑-2	プレゼンテーション レポート提出		2.00 h	2.00 h
	㉒	国際コミュニケーション	1.00 h		1.00 h
	㉓	組織マネジメント		2.00 h	2.00 h
	㉔	強化戦略プラン		1.00 h	1.00 h
	㉕	事業マネジメント		1.00 h	1.00 h
	㉖	基準案の策定	1.00 h	1.00 h	2.00 h
㉗	論理的思考		1.00 h	1.00 h	
㉘	マネジメント論	3.00 h		3.00 h	
㉙	海外渡航マネジメント		1.00 h	1.00 h	
㉚-1	メディア論	1.00 h		1.00 h	
㉚-2	メディア論 レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉛-1	スポーツマーケティング	1.00 h		1.00 h	
㉛-2	スポーツマーケティング レポート提出		1.00 h	1.00 h	
㉜	国際競技規則(WC, WSC, OWG)		2.00 h	2.00 h	
	小計	18.00 h	32.00 h	50.00 h	
② SBSSBA専用	①-1	競技コースでの安全管理(海外)	1.00 h		1.00 h
	①-2	競技コースでの安全管理(海外) レポート提出		1.00 h	1.00 h
	②	トレーニング計画と測定評価	1.00 h		1.00 h
	③	国際大会参戦マネジメント(種目別対応)	1.00 h		1.00 h
	④	滑走理論と用具の理解(種目ごとの現場指導方法)	6.00 h		6.00 h
	小計	9.00 h	1.00 h	10.00 h	
		27.00 h	33.00 h	60.00 h	